

受験算数の基礎

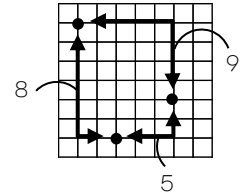
Die Grundlagen
der Arithmetik
für die Aufnahmeprüfung

試行力問題～子どもから大人まで～

マス目における道のり・5

マス目の線と線が交わる場所に、点をいくつか置いて、点と点の間のすべての道のりをもとめます。たとえば、右の図では、点と点の間の道のりが

8, 5, 9なので、小さい順にならべて、(5, 8, 9)となります。

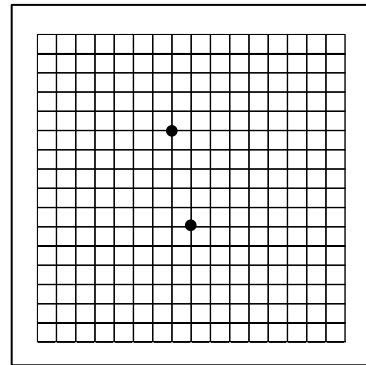
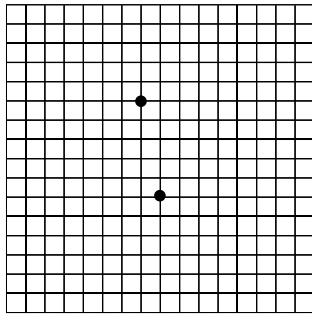
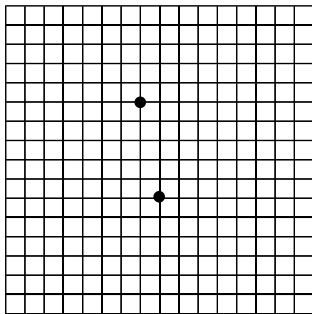


8, 5, 9なので、小さい順にならべて、(5, 8, 9)となります。

(1) 下の図のように点を2つ置いてから、3つ目の点を置いたところ、道のりが(5, 6, 9)になりました。

3つ目の点の位置として考えられるところに○をつけなさい。

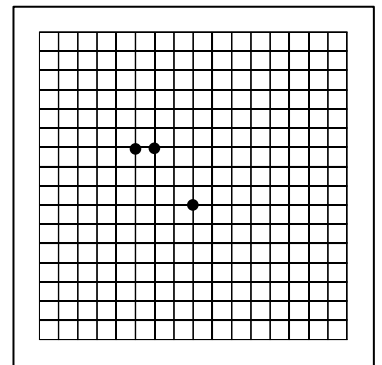
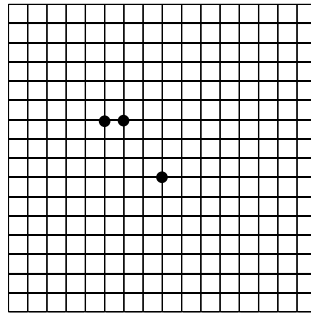
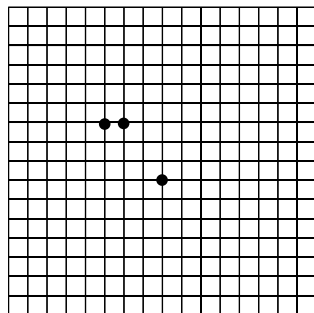
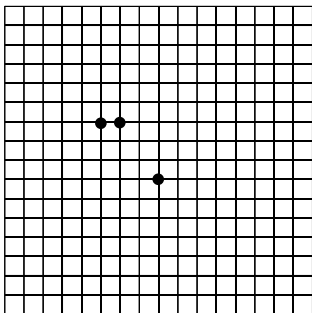
答え



(2) 下の図のように点を3つ置いてから、4つ目の点を置いたところ、

道のりが(1, 2, 3, 4, 5, 6)になりました。4つ目の点の位置として考えられるところに○をつけなさい。

答え



マス目における道のり・5 (1) 解説の図①参照 (2) 解説の図⑧参照

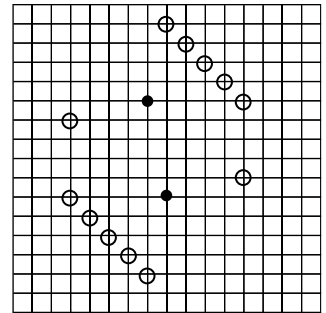
(1) 2つの点の間の道のりは6ですから、3つの目の点との間の道のりが5と9になるような位置を探すと、図①のようになります。

(2) 3つの点をア、イ、ウとすると、その間の道のりは(1, 5, 6)ですから、4つの目の点との間の道のりが(2, 3, 4)になるような位置を探します。

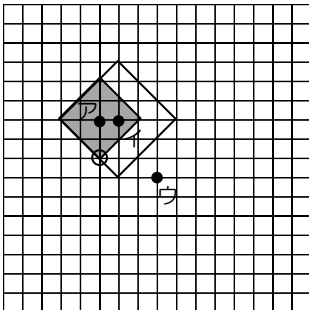
アの点から2の道のり、イの点から3の道のりとなる位置は、図②の2つの正方形の辺が交わる位置です。これらのうちで、ウの点から4の道のりとなる位置に○をつけると、1つの位置が条件を満たします。

アの点から2の道のり、イの点から4の道のりとなる位置は、図③のようにありません。同じように調べていくと、図④～⑦のようになるので、図⑧の4か所が答えとなります。

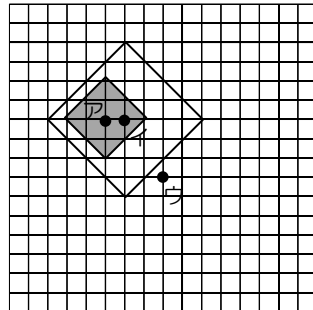
図①



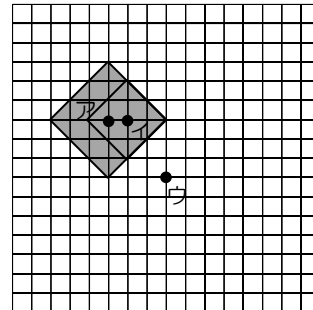
図②



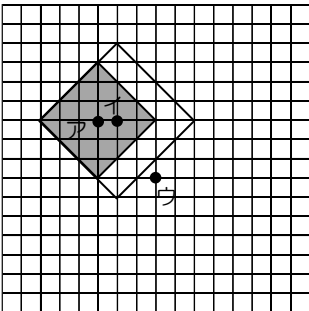
図③



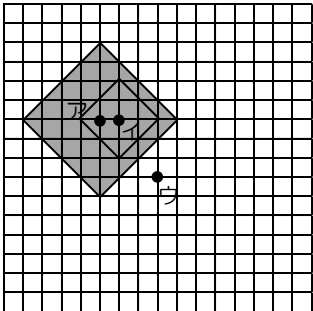
図④



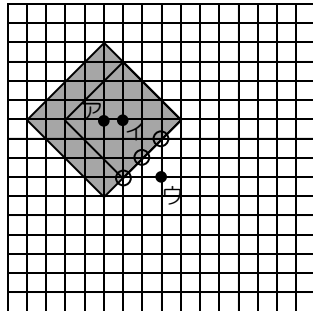
図⑤



図⑥



図⑦



図⑧

